

# 議会だより はこね



## 主な内容

議会報告会	.....	P 2
意見交換会	.....	P 3
6月定例会	.....	P 4
議案ごとの審議結果(表)	.....	P 5
一般質問	.....	P 6 ~ P 9
常任委員会報告	.....	P 10
箱根町議会改革報告	.....	P 11





# 議 会 報 告 会

## 議会報告会の結果

去る6月24日午後3時から、午後7時からの2部制で、箱根町役場本庁舎4階会議室において、箱根町議会報告会を開催しました。今年度は昨年同様のアンケートの内容を踏まえ、2回実施しました。議会報告会は、議会基本条例に掲げる「町民に開かれた議会」「町民参加を推進する議会」「町民に信頼される議会」を推進するため、昨年より行っている議会活動です。

今年度は、3つのテーマ、①議会改革について、②行財政改革調査特別委員会活動報告について、③平成28年度予算審議について説明を行いました。

①議会改革については、現在、箱根町議会でやっている議会改革の取り組みについて説明を行いました。②行財政改革調査特別委員会活動報告については、本年4月1日からの固定資産税超過課税導入に係る審議経過について説明を行いました。③平成28年度予算審議については、予算概要についての説明後、各議員より3月定例会において行った予算質疑内容についての報告を行いました。

議会の開催は、議事録を掲載し、町民に開かれた議会とする。また、町民参加を推進し、町民に信頼される議会とする。



## 当日の質疑について

### 議会改革関係

**問** 陳情書の取扱いについて、卓上配付となることが多いがどうしてか。

**答** 陳情については、議会運営委員会にて取扱いを協議し、決定している。

**意** フェイスブックを見ているが、新鮮で細かい情報をお願いしたい。

**答** 今後、心掛けていきたい。

**意** 月例会開催の周知をお願いしたい。

**答** 議会カレンダーの作成を検討している。また、ホームページを始め、メールマガジンやフェイスブックにより周知するよう心掛ける。

### 行財政改革関係

**意** 3年後、固定資産税について、元に戻るよう、議会としても頑張ってもらいたい。

**答** 状況を鑑みながら対応していく。  
**意** レイクアリーナ箱根

の指定管理者が、国際学園となったことについて評価する。指定管理者として決定したら終わりではなく、今後も見守っていただきたい。

**答** 町の情勢を見て、しっかりと判断していきたい。今後も、町とともに見守っていきたい。

### 平成28年度予算審議関係

**問** 歳入の3億円の中に、賃借料は含まれているのか。特に、星槎学園(旧仙石原中学校)の賃借料について、無償との声が聞かれる。誤解のないように、しっかりと情報発信してもらいたい。

**答** 建物は無償であるが、土地は賃貸契約を結び賃借料をもらっている。

### その他

**意** 早川の水の自然環境を考える会を発足したいと考えている。今後、議員の賛同を得て、協力願いたい。



# 意見交換会



7月8日、役場本庁舎4階会議室において、公益財団法人箱根町文化・スポーツ財団及び一般財団法人箱根町観光協会との意見交換会を実施しました。

箱根町文化・スポーツ財団との意見交換会では、事務局長に出席していただき、本年9月より、総合体育館の指定管理者制度導入による事務所の移転や職員の処遇、賛助会費等、今後の対応について意見交換を行いました。

箱根町観光協会との意見交換では、専務理事、事務局長及び誘客宣伝委員会5名の方に出席していただき、専務理事より事業説明の後、誘客宣伝委員会からは、地方創生交付金による事業報告や今後の活動方針について説明を受け、箱根復興のため山積する諸問題に取り組む姿勢と課題が示されました。政府の規制緩和による民泊化等、今後も観光協会とは意見交換を進めていきたいと思えます。

## 意見交換会について

平成26年度から実施している意見交換会ですが、7月8日は町議会から各団体への申し込みという形で開催しました。

町民の皆さんとの意見交換も随時行っておりますので、議員と「まちづくり」について意見交換しませんか？

### 【対象】

町内において活動する、おおむね10人以上のグループ・団体

### 【申込方法】

箱根町議会と町民との意見交換会申込書に、必要事項を記入し、次のいずれかの方法で提出してください。

なお、申込書受付後、担当の委員会で検討した上で、開催可否を決定し、ご連絡いたします。

●議会事務局に持参・郵送（〒250-0398 箱根町湯本256番地 箱根町議会事務局）

●ファクシミリ（FAX番号 0460-85-8656）

●電子メール（web\_gikai@town.hakone.kanagawa.jp）

### 【申込書】

箱根町ホームページに掲載

### 【受付開始日】

意見交換会希望日の1ヵ月前までにお申し込みください。

（例：11月1日を希望日とする場合は、10月1日までとなります。）



過去の意見交換会の様子

# 6月定例会

町議会6月定例会は、6月9日から6月21日までの会期で開催され、条例の改正や、一般質問を行いました。

## 条例

○箱根町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
・・・可決

○箱根町指定地域密着型サービスに関する条例の一部を改正する条例の制定について  
・・・可決

○箱根町指定地域密着型サービスに関する条例の一部を改正する条例の制定について  
・・・可決

○箱根町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
・・・可決

○箱根町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
・・・可決

○箱根町放課後児童健全育

○箱根町放課後児童健全育

成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
・・・可決

## 議会議事案件 (付託案件)

○箱根町廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
・・・可決

○箱根町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
・・・可決

○箱根町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
・・・可決

○箱根町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
・・・可決

○箱根町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
・・・可決

## 補正予算

○平成28年度箱根町一般会計補正予算(第2号)  
・・・可決

歳入歳出にそれぞれ2693万4000円を追加し、総額を94億6733万7000円とするものです。

○平成28年度箱根町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)  
・・・可決

歳入歳出にそれぞれ336万8000円を追加し総額を19億536万8000円とするものです。

○物件供給契約の締結について  
・・・可決

消防ポンプ自動車購入について長野ポンプ株式会社東京営業所と428万4000円で契約を締結することについて

消防ポンプ自動車購入について長野ポンプ株式会社東京営業所と428万4000円で契約を締結することについて

可決しました。

○物件供給契約の締結について  
・・・可決

小型動力ポンプ付積載車購入について小川ポンプ工業株式会社東京事務所と428万4000円で契約を締結することについて可決しました。

## その他

○町道路線の廃止について  
・・・可決

○箱根町畑宿寄木会館指定管理者の指定について  
・・・可決

箱根町畑宿寄木会館の指定管理者として箱根町畑宿寄木会館管理運営委員会を指定することについて可決しました。

指定の期間は平成28年7月1日から平成33年3月31日までです。

○箱根町総合体育館指定管理者の指定について  
・・・可決

箱根町総合体育館の指定管理者として学校法人国際

学園を指定することについて可決しました。

指定の期間は平成28年9月1日から平成33年3月31日までです。

○監査委員の選任について  
・・・同意

○固定資産評価審査委員会委員の選任について  
・・・同意

○人権擁護委員候補者の推薦について(2件)  
・・・同意

## 追加提出議案

○平成28年度箱根町一般会計補正予算(第3号)  
・・・可決

総合体育館に指定管理者が指定されたことにより、歳入歳出がそれぞれ減少となるため、補正を行ったものです。

内容は歳入歳出からそれぞれ230万円を減額し、総額を94億653万7000円とするものです。

## 報告事項

以下の3つの項目について報告がありました。

○平成27年度箱根町一般会計予算繰越明許費の繰越しについて

○一般財団法人箱根町観光協会経営状況の報告について

○公益財団法人箱根町文化・スポーツ財団経営状況の報告について





**議案ごとの審議結果**

6月定例会	議決結果	村野由紀子	川端祥介	川口延明	勝俣剛一	小川鶴雄	勝俣公好	山田成宣	稲葉親太郎	山田和江	石川栄	遠藤秀則	折橋尚道	西村和夫	沖津弘幸
議案等															
箱根町廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議 長 は 採 決 に 参 加 し ま せ ん
箱根町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
箱根町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町一般会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
平成28年度箱根町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
物件供給契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
物件供給契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
町道路線の廃止について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町畑宿寄木会館指定管理者の指定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町総合体育館指定管理者の指定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
監査委員の選任について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人権擁護委員候補者の推薦について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人権擁護委員候補者の推薦について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町一般会計補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	

※ 記号の説明 可：原案可決 同：同意 ○：賛成 ×：反対

6月定例会では、町政全般へ7人の議員が項目にわたる一般質問を行いました。なお、質問者及び質問項目は、下の表のとおりです。掲載にあたっては紙面の都合上、質問内容、回答共に抜粋し、編集したのとなっておりまので、ご了承ください。

質問者	質問項目	ページ
勝俣 公好	・ 神奈川県西部地震（小田原地震）等への対応について ・ 避難所運営におけるペット同行避難について	6
石川 栄	・ 機能的な行政運営について	7
遠藤 秀則	・ 町道について	7
村野由紀子	・ 箱根町障がい者福祉計画について ・ 箱根まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」「総合戦略」等について	8
稲葉親太郎	・ 大涌谷園地の状況と観光動向について ・ 行財政における公有財産の再構築について	8
川端 祥介	・ 箱根町の行政評価について ・ 箱根町の人件費等（時間外手当）について ・ 箱根町郷土資料館について	9
山田 和江	・ 箱根町行財政改革アクションプランについて問う ・ 大涌谷園地への立ち入りについて	9

一  
般  
質  
問

町の考え方を問う！



神奈川県西部地震（小田原地震）への対応は

**問** 箱根町断層と言います。箱根峠と芦之湯を直線で結ぶように位置している。この断層は北伊豆断層の一部で、政府の発表では、最新の活動が1930年である。

**答** 箱根町断層と言います。箱根峠と芦之湯を直線で結ぶように位置している。この断層は北伊豆断層の一部で、政府の発表では、最新の活動が1930年である。

**問** 町内に活断層はあるのか。

**答** 神奈川県砂防関係部局が、大涌谷で2回の調査を実施したが、特段の兆候は確認されていない。他には、早雲山の一部、湯本前田地区と考えている。

**問** 学者等の説によると、約四百年前、東北地方での大地震から8年後に熊本地方で、その後小田原地震が起こったとされている。神奈川県西部地震等大規模地震において山崩れが想定されているが、現在、大涌谷周辺の木々が枯れており、山崩れの恐れはないのか。また、他に山崩れが想定される場所は。



勝俣公好議員



**答** 動物を苦手とする人もいること。また、衛生面での懸念もあることから、ペットを避難所で受け入れるためには、被災者とペットの受け入れスペースを明確に分ける必要があり、飼い主にグッズを持参していただき、敷地の広い一部の避難所にペット受け入れスペースを検討していく必要があると考える。

**問** 近年、犬や猫などを家族同様に飼われている家庭が多く見られる。大規模災害発生時に、避難所へペット同行で避難される方の対応について伺う。

**答** 動物を苦手とする人もいること。また、衛生面での懸念もあることから、ペットを避難所で受け入れるためには、被災者とペットの受け入れスペースを明確に分ける必要があり、飼い主にグッズを持参していただき、敷地の広い一部の避難所にペット受け入れスペースを検討していく必要があると考える。

**問** 約四百年前、東北地方での大地震から8年後に熊本地方で、その後小田原地震が起こったとされている。神奈川県西部地震等大規模地震において山崩れが想定されているが、現在、大涌谷周辺の木々が枯れており、山崩れの恐れはないのか。また、他に山崩れが想定される場所は。

# 機能的な行政運営について

## 町 — 第6次総合計画の政策体系に合わせ、簡素で効率的組織機構を進める



石川栄議員

**問** 財政再建策として職員削減に取り組んでいるが、アルバイト職員157名を採用している。住民と協働して自ら政策立案できる資質と能力ある人材育成が求められている中、将来の有能な職員育成はできるのか。

**答** 平成29年度第6次総合計画の政策体系に合わせ、簡素で効率的な組織機構改革を進めたい。町職員に向けての目は厳しく、現状をしっかりと認識するよう指示するとともに、潜在能力を常に発揮できる職員の人材育成を図っていき

**問** 住民の意見を反映して、組織編成をすることはできないのか。

**答** 組織編成については、住民の視点に立ち、行政内部でしっかり議論し決定していく。

**問** 町は固定資産税の超過課税を導入し、行政改革の効果が早期に現れるように取り組んでいる。多くの難題を抱え、今後、それらの克服に向けて着実な町政運営を推進しなければならぬが、10月の町長選に向け、山口町長は出馬の意向はあるのか。

**答** 財政が厳しい状況において、何とか行財政改革を軌道にのせることが私の責任と考える。固定資産税の超過課税を導入し、納税者に負担をかけ辞めることは無責任であることから、許されるなら再度町民の皆さんの審判を仰ぎたい。



# 町道について



遠藤秀則議員

**問** 当町には、国道1号、138号、県道75号線があり、補完する形で町道が張り巡らされています。国際観光地として、山崎インターの開通、箱根新道の無料化等により、観光客も多く箱根に訪れています。また町道は、町民の生活道路としての利用も多く、町民等の安全を図るため、整備・管理に大変苦慮されていると思います。そこで、町道の管理状況について伺います。

**答** 町道として認定している路線は76路線あり、総延長約201kmに及びます。そのうち実際に使用されている路線は約140kmあり、総延長の69%にあたります。残り約30%はまだ整備されておらず、人や車両の通行ができない状況です。

**問** 最近、町道の傷みが目立ち、危険な箇所も多くあります。そこで、老朽化対策、整備の考え方や整備手法、財源について伺います。

**答** 大型車両の通行により、舗装の損傷の進行が早いいため、舗装を厚く、また地盤を強固にする対策をしています。財源は国の社会資本整備総合交付金、県の市町村自治基盤強化総合補助金等をフル活用し整備を進めています。

**問** 道路を管理するには、適切な境界確定が必要と考えますが、対策等について伺います。

**答** 今後、通常の境界確定業務と併せ、地籍調査事業を実施し、境界確定の推進を図っていきます。





# ふるさと住民票制度の創設を

町 — まち・ひと・しごと人口ビジョンの参考にする



村野由紀子議員

**問**

施政方針の中で、地方創生の取組みである企業版ふるさと納税を前提とした地域産業の振興やまちづくり、人材育成など幅広い分野での活用について、企業として賛同いただけるプロジェクトづくりについてお伺いします。

**答**

本町の特徴を生かしたプロジェクトの企画立案等について検討を進める。町ホームページ等を活用して企業側へ積極的に働きかけます。

**問**

鳥取県日野町では、町外に暮らす町出身者などに情報やサービスを提供する「ふるさと住民票」制度を創設、町外在住者と町とのつながりを深めて将来的に移住につなげる目的です。また、ふるさと納税で寄付した人、町内に通勤・通学している（していた）人等についても対象とし、町の応援団になっってもらい、

Uターンや孫ターンといった形で移住に期待できると思いますが、いかがでしょうか。

**答**

今年度、様々な情報をまとめた冊子「暮らしの便利帳」の作成に向け準備しています。まち・ひと・しごと人口ビジョンに掲げている滞在人口の増、観光客や別荘等所有者の頻度を高めるということにも結び付き取り組みなので、参考にしていきます。



# 大涌谷観光動向について

町 — 7月上旬以降に考えている



稲葉親太郎議員

**問**

半年前に噴火警戒レベル1に下がった大涌谷園地の状況と観光動向について伺う。

**答**

観光地箱根復活の足音がすぐそばまで聞こえてきているが、いまだ火山ガスの濃度が高いこともあり、安全確保が第一という観点から、大涌谷園地には、一部条件を満たした事業者を除き、立入規制を継続している。平成27年入込観光客総数は137万6000人（前年比82%）に留まり、大涌谷の影響の大きさが浮き彫りになった。全国的に見ても、訪日外客数が過去最高となり、当町の外国人宿泊者数も前年度比13・8%と大幅な増加となった。平成28年に入ってから、前年比で増加に転じる業種もあるなど回復傾向にあると感じるが、地域によって回復の度合いに差があるとの声も聞かれるなど、まだ、そ

**問**

の影響が解消されたとはいえない状況である。

**答**

町の観光業界にとっても、ロープウェイ全線運行再開が望まれています。今後のスケジュールについて伺う。

**答**

早雲山方面に向かう乗降口やゴンドラ内でのガス観測対策も進め、7月上旬以降の全線開通を目標として考えている。



※ロープウェイは7月26日より全線で運転再開しています。



# 職員の時間外勤務を減らし、健康管理を！

町 — 職員の仕事と生活の調和を図り、心身ともに健康で働ける職場環境に取り組む



川端祥介議員

### 問

箱根町職員の時間外勤務は、仕事と生活のバランスの崩れやストレスの過重な負担となり、健康保持のために縮減する必要があります。特に、職場における業務の見直し、進捗管理に意を払い、職員の健康管理には万全を尽くし、ストレスチェック等を行っていくべきと思いますが、町の対策についてお伺いします。

### 答

町の一般職の時間外勤務手当は、26年度決算では400万円でした。地方公務員実態調査によると、箱根町職員の平均は約2万1000円で、県下14町村の中では平均を下回っています。時間外勤務については、長期にわたると心身に悪影響を及ぼしかねないため、出来る限り縮減しなければなりませんと認識しています。



その取り組みについては、フレックス制度の活用や情報共有の徹底、事務の簡素化などを推進しています。職員相互に協力し、事務量を平準化するなどして時間外を縮減し、また職員に対するストレスチェックを行い、メンタルヘルスケアについても実施します。今後も、職員の仕事と生活の調和を図り、心身ともに健康で安心して働くことが出来る職場の環境整備に取り組んでいきます。

# 町民生活に多大な影響与えるアクションプラン！



山田和江議員

### 問

箱根町行財政アクションプランが作られ、使用料、手数料の見直し、救急車の有料化、窓口業務の民間委託、水道事業の包括委託、消防職員の削減等で、5年間で5億7000万円を捻出し、財源不足を圧縮することとなっている。中でも、事業ゴミ収集体制見直しの前倒しが行われ、混乱が生じている。旅館ホテル協同組合では大涌谷の影響額を106億4000万円としており、反対の声は消えない。大涌谷周辺での火山活動の影響や固定資産税の超過課税もされた中で多大な影響を及ぼすが、手数料を上げることについて伺う。

### 答

この手数料の見直しは、本来、負担をしていただかなければならなかった事業者の方に排出量に

### 問

応じた負担をお願いするもので、ゴミの減量化や資源化を図っていくことを目的とする一方、永年にわたる受益と負担の不均衡を是正する観点もあるため、理解をいただきたい。

### 問

窓口の民間委託では、足立区は法務局から見直しの勧告もされているので、やめるべきではないか。

### 答

問題点等を精査し、検討していく。

### 問

水道の包括委託もやめるべきではないか。

### 答

水道事業等に関する意見交換会での意見や経営環境等を踏まえ、判断していく。

### 問

超過課税後の財源確保とプランの整合性について伺う。

### 答

3年後も財源不足解消は非常に難しく、見直しを予定している。



## 総務企画観光常任委員会報告

当委員会におきましては、さる7月5日、25日に、町の来年度から施行される第6次総合計画についてと題し会議を開きました。箱根町を取り巻く社会情勢の変化に的確に対応し、箱根町の新しい将来像の実現に向けた取り組みを推進するために（箱根町第6次総合計画）を策定するものです。今後の10年間において、町として新しく変わって



いくためにどのようなまちづくりをしていくのかという将来像を示し、その具体化を図るために新しい指針が示されました。

なお、この第6次総合計画は今後、箱根町議会に上程をされ議決を諮る重要な計画であり、このことを念頭に、委員からは、土地利用・定住化の促進、道路網の充実、人口推移等、細部にわたり調査研究を行い活発な提言、意見等が発せられました。町関係部局におかれましても、町民の民意を十分に配慮することに留意して、策定に望むよう要望しました。

委員長 山田成宣



## 教育福祉環境常任委員会報告

6月定例会において上程された、議案第61号町道路線仙42号線の廃止、及び議案第63号箱根町総合体育館指定管理者の指定について、現地調査を行うと共に町当局の出席を求め慎重に審査を行った結果全会一致で決定しました。3月議会において上程、付託された議案第19号箱根廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する条例の一部改正については、関係諸団体との意見交



換や町当局の出席を求め慎重に審査を行った結果、大涌谷周辺における影響や超過課税の実施等の現状をふまえ、各事業者への丁寧な説明等、周知期間の確保が必要であり施行期日を平成28年10月1日から平成29年4月1日に変更することを求め、また本件に係る規則やマニュアル等の早期作成と事業系廃棄物持込手数料の適宜見直しについて委員会として提案しました。町側もこれを受け入れ、施行期日を平成29年4月1日に訂正する旨の申し出があり、議決しました。

委員長 勝俣剛一





# 箱根町議会改革報告

議会改革等推進特別委員会が発足して9月で3年が過ぎます。私たちは、議会基本条例の精神に従い「町民にもっとも信頼される議会」を目指して、改革を推進してまいりました。議会運営の効率化を図るとともに、現状に即さない条例や規則の改正。インターネット・SNSでの情報発信。すべての会議の公開と共に、傍聴環境の改善など、休むことなく

実行してまいりました。その結果、現在議会改革を推進している自治体が注目している「早稲田大学マニフェスト研究所・議会改革調査部門」の議会改革度調査ランキングで、箱根町は改革推進を始めたころの全国評価は76位でしたが、改革推進3年目の昨年度22位となり、高い評価を受けることとなりました。同時に、全国の議会から、箱根町

議会に関する視察の申し込みも増え、その対応に追われています。視察に關しては、町内での宿泊をお願いしておりますので、少なからず観光にも寄与していると思っております。議員改選まで残り一年間となりましたが、今後も「もっとも信頼される議会」を目指して議会改革を推進して行きたいと考えております。また、町民の皆様方からの議会に対するご意見をいただきました。ありがとうございます。

議会改革等推進特別委員会  
委員長 折橋尚道

## Baby roomがリニューアル

いつでも、赤ちゃんやお子様の着替えや遊びに利用してください。面接などにもOK



## 全国議会改革度調査ランキング

平成25年度 議会ランキング  
全国(自治体) 776位

平成26年度 議会ランキング  
全国(自治体) 103位 全国(町) 10位  
神奈川県内 10位

平成27年度 議会ランキング  
全国(自治体) 総合22位  
全国(町) 総合2位  
神奈川県内 総合1位

[参考] 全国自治体数1,788、全国町数745、  
県内市町村数33

※早稲田大学マニフェスト研究所調査資料

## 箱根町議会を視察された全国各地の市町村

平成27年度	平成28年度
7/7 埼玉県町村議会議長会	7/11 宮城県色麻町議会
7/21 鳥取県湯梨浜町議会	7/26 山形県白鷹町議会
10/20 新潟県湯沢町議会	8/24 兵庫県播磨町議会
10/28 広島県安芸郡熊野町議会	今後視察予定
11/6 埼玉県伊奈町議会	10/7 愛媛県内子町議会
11/16 山形県置賜地方町村議会	10/11 徳島県北島町議会
11/25 群馬県長野原町議会	10/12 宮城県亘理町議会
1/28 北海道富良野市議会	宮城県美里町議会
2/9 静岡県吉田町議会	10/24 福岡県志免町議会
2/18 栃木県芳賀町議会	11/10 沖縄県南部地区市町村議会議長会



白鷹町議会の視察の様子

## 議会カレンダー掲載

議会における会議日程が、一目でわかるように、ホームページに議会カレンダーを掲載しました。随時更新いたしますので、ぜひご覧ください。

2016年9月		◀2016年8月		▶2016年10月		
月	火	水	木	金	土	日
			1 9月定例会(2)	2 防災訓練	3	4
5 9月定例会(3)	6	7 敬老会	8	9 常任委員会	10	11
12 9月定例会(4)	13 決算特別委員会(1)	14 決算特別委員会(2)	15	16 決算特別委員会(3)	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27 9月定例会(5)	28	29	30 町制60周年記念式典		

## 「議会だより」音声版を作成

「町民に開かれた議会」の取り組みとして、箱根町録音サークル様のご協力により、「議会だよりはこね」の一部をCDに録音し、視覚に障がいのある方へ配付していただきました。一人でも多くの方に議会活動を知っていただき、関心を持っていただけるよう、今後も取り組んでいきます。



### 編集後記

町民、観光客の誰もが待っていた大涌谷ロープウェイの全線が一年三ヶ月ぶりに再開されました。ゴンドラの窓から見えるお客さまの顔がとても、にこやかに感じます。

さて、「箱根の夏」行事では、芦ノ湖夏まつり花火大会、連続6日間はたくさんのお客さまが夕涼み、そして繰り広げられる花火のドラムと遊覧船のイルミネー

## 我が家の自慢

『2月に生まれたキンクマハムスターのきんちゃんです。とても人懐っこくて、クッションの下で寝るのが大好きです!』



(仙石原地区 村野さん)

今号より掲載を始めた我が家の自慢。

**次号以降に掲載する動物を募集しています。**

50文字程度以内の紹介文、可愛がっているペットの名前、飼い主の名前、住所、電話番号を明記の上、写真を郵送または下記Eメールにて議会事務局まで提出ください。(名前と地区は掲載いたします。)

web\_gikai@town.hakone.kanagawa.jp

なお、写真によっては掲載不可能な場合もありますので、あらかじめご了承ください。

ションのコラボレーションを満喫しておりました。大文字焼まつりでも夜空に浮かび上がる「大」の字と花火の共演が人々の心を和ませました。昨年は不安な気持ちを持つての開催、今年は違いました。町民が丸となり、また、若人の下支え作業、酷暑の中「観光地箱根」を背負い汗を流す姿が頼もしさを感じます。

箱根は将来に向けた力を着実に出しています。

(川口延明 記)



- 広報広聴委員会
- 委員長 稲葉親太郎
  - 副委員長 勝俣 剛一
  - 委員 村野由紀子
  - 委員 川口 延明
  - 委員 山田 成宣
  - 委員 折橋 尚道

## 9月定例会開催中！～皆様のお越しをお待ちしています～

箱根町議会9月定例会は、9月1日(木)、5日(月)、12日(月)、27日(火)に開催予定です。変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局 (85-9570) までお問い合わせください。町ホームページでもご覧になれます。